

二本松市議会災害対策連絡会議 活動状況

市議会では、東日本大震災への対応策を協議するとともに、市災害対策本部と連携を図りながら、国や県等への要望など必要な支援活動を行うため、議長を委員長とした二本松市議会災害対策連絡会議を4月21日に設置いたしました。

その後、計4回の会議を開催し、市内における被災状況や放射性物質による汚染状況の把握、浪江町民をはじめとする浜通りからの避難者への支援についての協議、市民への情報提供などに努めてまいりました。

5月27日には、商工業者や農家の現状と実態について把握するため、二本松商工会議所、あだたら商工会及びみちのく安達農業協同組合への現状調査を行いました。

二本松商工会議所及びあだたら商工会では、主に震災による事業所の被害状況や原発事故による影響、中小企業者に対する支援状況について説明を受け、今後の支援の有り方について協議をしてまいりました。

また、みちのく安達農業協同組合においては、原発事故に伴う東京電力への損害賠償請求の手続き等についても詳しい説明を受けてまいりました。



▲東和公民館(図書室)の被害の様子

▼被害状況調査の様子

